



院内採用薬品数と新規採用薬品数

医薬品を有効・安全に使用する為、科学的視点から評価し、必要な医薬品を選定できているか？を評価する指標です。

採用薬および新薬を定期評価する事によって、採用薬品数を適正に抑え、有効で安全かつ安価な医薬品の提供を実現します。

みどり病院では、半期毎の岐阜民医連県連薬事委員会で、疾患別・薬効群別に採用薬の見直しを行っております。

採用薬は毎年減少させておりますが、同規模の他病院と比較すると多い薬品であり、更なる見直しが必要です。

